



市立中学校で新標準服を導入

概要	令和5年4月から市内中学校全6校で統一した仕様のブレザー型の新標準服を導入します。
導入に至った背景	現在の標準服は、生徒や保護者から「寒暖の調整などが効かず、機能的ではない」「国籍、宗教、性自認、身体上の理由などによる負担を感じる生徒への配慮など多様性を認めていく時代に対応できていない」「各中学校の仕様が異なるため（特に夏服）中学校間で価格差がある」などの意見があったため、令和元年度から、さまざまな角度から意見を取り入れられるよう、全中学校長、保護者代表、各部会代表教諭（生徒指導、養護、家庭科）などから構成される「座間市立中学校標準服検討委員会」を立ち上げ、生徒、小・中学校保護者、教職員へのアンケートを実施し、協議・検討を重ね、新標準服の導入が決定しました。
セールスポイント、デザイン、現行との違い	<p>○現在の標準服</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男子は詰襟、女子はセーラー服を採用。 <p>○新標準服</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上衣はブレザー型で、紺をベースとした（オリジナルエンブレム付き）。 ・スラックスとスカートには、グレーをベースに市の花であるヒマワリをイメージしたイエローやグリーンを取り入れた。 ・ネクタイとリボンは、6校がそれぞれ色や柄が違うものを選定（女子のネクタイ使用も可）。
新標準服の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・3年間着用できる耐久性があり、家庭でのケアがしやすい。 ・軽量でストレッチ性の高い素材を使用し、ストレスの少ない軽い着心地に。 ・性別にかかわらずスラックスやスカートが選べるようになるなど、多様性を認めた対応が可能。 ・女子のスラックス導入による防犯・防寒に向けた配慮が可能。 ・中学校全6校で統一した仕様で、幅広いリユースが可能。 <div data-bbox="991 1361 1412 1780" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="1141 1787 1257 1818">新標準服</p>
導入時期	令和5年4月の新入生から採用し、移行期間を経て、令和10年4月に新標準服への移行を完了（新2・3年生も着用できます）。
問い合わせ先	<p>教育部 教育指導課 指導係</p> <p>TEL 046 (252) 8732 FAX 046 (252) 4311</p>